

建築設計計画学 (Architectural Design and Planning)					
専攻	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
環境建設	選択	2年後	2	講義	古田健一
<p>【授業の概要】 本科で履修した建築計画の知識をもとに、計画各論的な位置付けだけでなく、まちづくりを意図した建築設計計画について学ぶ。具体的には建築計画の構成を理解した上で、空間計画、計画の表現の手法などを学び、それを応用した具体的な建築作品について考察をする。最近の建築作品の中から、新たな知見を得ることで、将来の実務に役立つ知識を修得する。</p>					
<p>【学修の進め方】 英語による講義形式で授業を行う。学習シートは毎回の授業の理解した内容を確認するために使用する。その内容を確実に身につけるために、予習復習が必須である。</p>					
【授業の概要】	【授業項目】	【内 容】			
1回	COMPOSITION OF ARCHITECTURAL PLANNING)	建築計画のプロセスと建築計画学の位置付けを把握する。(学習シート #01)			
2回	PLANNING ARCHITECTURAL SPACES	設計作業の構造を理解し、空間計画の作業段階を学ぶ。(学習シート #02)			
3回	FRAMEWORK AND SHELTER	建物を支える架構と、建物内外を仕切る被膜で形成される住宅の設計手法について学ぶ。(学習シート #03)			
4回	ARCHITECTURAL PLANING AND EXPRESSION	プレゼンテーションとデザインの手法について学ぶ。(学習シート #04)			
5回	PLANNING FORMS OF ARCHITECTURE	巨匠と呼ばれる建築家の空間のデザインについて学ぶ。(学習シート #05)			
6回	DESIGNING A CIVIC HALL VIA COMPETITION SYSTEM	コンペ方式の設計事例について学ぶ。(学習シート #06)			
7回	PRODUCING A SCHOOL WHILE CONSIDERING STUDENT CREATIVITY AND NOISE LEVELS	計画・設計プロセスと教師の参加の設計例について学ぶ。(学習シート #07)			
8回	HARMONY BETWEEN FUNCTION AND HUMANITY OF A HOSPITAL	地域医療システムの中の病院計画の設計例を学ぶ。(学習シート #08)			
9回	A PATTERN LANGUAGE: TOWNS, BUILDINGS, CONSTRUCTION	パタンランゲージによる学校建築設計例について学ぶ。(学習シート #09)			
10回	BUILDING DESIGN FOR THE HANDICAPPED PEOPLE	障害者の立場に立つことの理解のために設計例について学ぶ。(学習シート #10)			
11回	INTELLIGENT BUILDING DESIGN AND PLANNING	高機能な事務所ビルの設計例について学ぶ。(学習シート #11)			
12回	COMMUNITY PLANNING BASED ON HISTORY	川越の町づくりについて学ぶ。(学習シート #12)			
13回	PLANNING AND DEVELOPING PROCESS OF PREFABRICATED HOUSES	プレハブ住宅開発の諸段階における計画について学ぶ。(学習シート #13)			
14回	CO-OPERATIVE HOUSING DESIGNED WITH RESIDENTS	コーポラティブ住宅の実例を学習する。(学習シート #14)			
15回	FINAL TEST	住まいとまちの構成原理、建築計画の方法論、計画と建築計画に関する知識の理解の程度を確認する出題。			
16回	REVIEW	答案解説講義とアンケートの実施。			
【到達目標】		住まいとまちの構成原理、建築計画の方法論、計画と生産に関する知識を修得すること、有名建築家の作品構成原理を知ることを目指す。			
【徳山高専学習・教育目標】		C1	【J A B E E 基準】		1(2)d-1

【評価法】	期末試験により総合評価する。 最終評価点 = 試験得点 (100点満点)					
【テキスト】	建築計画教科書研究会編著「建築計画教科書」(彰国社)					
【関連科目】	本 科：建築計画(3年) 都市計画(4年) 専攻科：住宅計画学(1年)					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】